

卒業生・一般の方々へ

桃陰文化フォーラム事務局

第27回「桃陰文化フォーラム」  
《邦楽の味わい「古典から現代へ」 乙女文楽を迎えて》  
～身近に楽しむ邦楽と乙女文楽～

【出演】和楽器オーケストラ 邦楽合奏団「鼎」(KANAE)

麻植武志先生 佐々木公子先生 宿里節子先生 【客演】吉田光華先生

出演者プロフィール

おえたけし  
麻植武志 (尺八)



大学入学後、都山流尺八を始める。卒業後、和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」(KANAE) 創立に参加。1981年より三代目の代表として「鼎」を率い、定期公演、学校公演、ライブ演奏など幅広く活動している。各種ライブの司会依頼も多く軽妙な話術で人気が高い。邦楽ユニット「玉梓」(TAMAZUSA) メンバー。NPO 法人全国邦楽合奏協会常務理事。尺八を小山菁山氏に師事。

ささききみこ  
佐々木公子 (箏、三絃)



15歳より生田流箏曲を学ぶ。小学校、高校にて後進の育成や地元でのボランティアなど積極的に参加、活動している。和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」(KANAE) 団員。沢井箏曲院講師。石黒織絵氏、山田明美氏に師事。

やどりせつこ  
宿里節子 (箏、十七絃)



12歳より菊原初子門下にて生田流箏曲を学ぶ。地元大阪市内でのライブ活動や学校公演を積極的に行う。和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」(KANAE) では箏、十七絃箏、二十絃箏奏者として活動している。自身のライブでは、「和の響き」を大切にしながら、二十絃箏・箏による日本歌曲やポップスの弾き語りという新しいジャンルが好評を博している。箏を横山裕子氏、山田明美氏に師事。

よしだみづか  
【客演】吉田光華 (乙女文楽・人形遣い)



長年培った日本舞踊の素地を生かし、義太夫はもとより、新内、長唄、地唄、小唄、筑前琵琶、現代邦楽などの曲に合わせ従来にない演目を創作。平成九年、上方落語の重鎮、故・桂文枝の【天神川】の中での人形遣いが好評を得て、「上方落語と乙女文楽」として数々の舞台を重ねる。また、(椎名林檎のCDアルバム)のテレビCM、浪曲、狂言、OSK 日本歌劇団との共演など、幅広い分野で活躍中。女性一人遣いならではの優しい柔らかな動きが人気をよんでいる。

「桃陰文化フォーラム」とは、天高教育支援の一環として、各界で活躍する卒業生のネットワークを活用し、日頃授業ではなかなか学ぶことが難しい分野についてすぐれた講師をお招きし、講演やワークショップを通じて生徒諸君が広く世界に眼を開き、将来の自己実現・進路選択に役立てることを期すと同時に、地域に開かれた学校を目指すべく広く一般の方にも呼びかけ、参加していただくというものです。

今回の文化フォーラムは、1978年12月に結成された和楽器を使って現代日本音楽を演奏する邦楽の合奏団、「鼎」(KANAE)です。多くの和楽器を使って演奏するグループは関西では少なく、その中でも最も歴史のある団体です。

様々な音楽経験を持つ団員の方々が、自分たちの経験をぶつけ合うだけではなく、個人の経験を超えた統一感のある演奏ができるよう高い意識を持って邦楽に取り組みされており、そこに和楽器オーケストラ邦楽合奏団「鼎」というグループ独自の「音楽」の魅力が感じられることと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成24年 11月17日(土) 午前10時 より  
場所 天王寺高校 多目的ホール(北館3F)  
聴講料 無料  
申込方法 電話、FAX、Eメールのいずれでも受け付けております。  
定員 100名程度

申込締め切り 11月14日(水)  
(お申し込みは下記のいずれかをお願いします。)

大阪府立天王寺高等学校 「桃陰文化フォーラム」事務局  
545-0005 大阪市阿倍野区三好町2-4-23

TEL 06-6629-6801 教頭 山口 智子

または 06-6627-4386 同窓会事務局

FAX 06-6629-4889 または 06-6627-4386

E-mail: office@touin.org

\*本校には駐車場がございませんので、お車での来校はご遠慮ください。

\*多目的ホールは下足禁止ですので、上履き(スリッパ等)をご持参ください。